

目標達成計画

事業所名 社会福祉法人法人 若穂会
グループホーム あい

作成日: 平成 29 年 8 月 11 日

別紙
2

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップに向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	一人での立ち上がりが危険なので家族から安全のため車椅子ベルト装着の要望があり、抑制を行う場合がある。抑制(身体拘束)がない状態が当たり前であることを前提に、少なくしたり、なくしたりするように職員が意識を持ってケアしていく必要がある。	身体拘束について繰り返し学び、抑制の時間をできる限り少なくするように職員全員で取り組む。	身体拘束に関する勉強会を実施し、意識を職員間で共有する。本人の行動パターンや見守りの方法を検討し自由な行動の制限が最小限になるようにする。	12か月
					12か月
					か月
4					か月
5					か月